

広報とままえ

2026

9

No.781

いつまでも 暮らしていける とままえに



第23回古新町風車まつり開催
歌声と歓声が響き渡る

第23回 苫前町風車まつり



7月26日、とままえ夕陽ヶ丘未来港公園で「第23回苫前町風車まつり」が実行委員会（渡部和人委員長）主催のもと開催され、過去最高となる約1万2千人が訪れた。

オープニングでは「苫前中学校吹奏楽部」の演奏に続き、「苫前商業高校生」によるYOSAKOIソーランや「豊饒太鼓保存会」による迫力ある演奏、夫婦デュオ「GRACE」によるステージが披露され、スペシャルステージでは「天童よしみ」さんが登場し、代表曲である「珍島物語」「大ちゃん数え歌」などを熱唱し、会場は大いに盛り上がった。

また、隣接する海岸では「砂 ASO Beach」が同時開催され、B&G財団から寄贈されたビーチスポーツ用器具を使ったSUP体験や宝探し、モルックなどが行われ、子どもから大人まで楽しんだ。

会場内には、風車ブースや港湾業務艇の港内見学会、建設重機体験などのコーナーが設けられたほか、「風の屋台村」やキッチンカーが並び、地元特産品であるメロン、トウモロコシや地元のタコなどを使ったスープカレーや地元グルメが提供された。TOMACAFÉをはじめ13店の屋台と5台のキッチンカーが出店し、会場は終日にぎわいを見せた。





古丹別ふるさとまつり

8月14日、町公民館前で第47回古丹別ふるさとまつりが晴天に恵まれ炎天下の中、開催された。

会場では、子どもゲーム大会や豊饒太鼓保存会による演奏、ジャグリングショーのほか、ガリガリ君早食い競争やかき氷早食い・ラムネ早飲み競争などが行われ、会場を盛り上げた。

さらに、幼児・子供盆踊りや福引抽選会、とままえブラスの演奏も行われ、訪れた人たちは夏祭りのひとときを楽しんでいた。



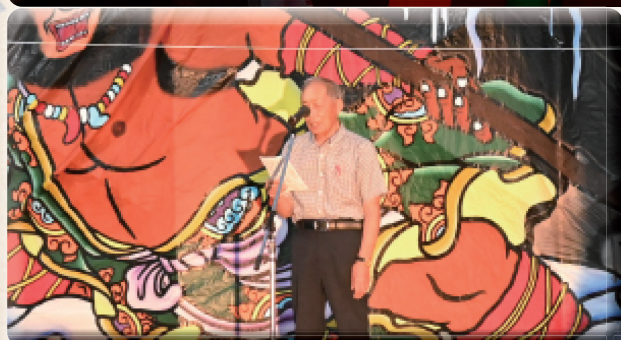
苫前ふるさとまつり

8月15日、第41回苫前ふるさとまつりが盆の夕方苫前地区コミュニティセンター前で開催された。

子ども盆踊りを皮切りに、豊饒太鼓保存会による演奏や子どもゲーム大会、カラオケなどが行われた。

祭りの終盤には大人盆踊り・仮装盆踊りが行われ、思い思いの仮装で踊る参加者も見られ、会場は大いににぎわった。

帰省客などたくさんの入場者は真夏の夜を楽しんでいた。



第60回 苦商祭

今日は電卓をしまえ！

煌星連結

～輝く絆～



よさこい披露





まちのできごと

地域を見守る住民の集い

7月15日、苫前町公民館において町主催のもと「令和8年度地域を見守る住民の集い」が開催され、一般住民や学校関係者など約50名が参加した。福土町長の挨拶の後、北海道留萌教育局教育支援課による講話と、特定非営利活動法人教育フォーラムの先名孝宣理事様による講演が行われた。講話や講演を通して、幼少期のさまざまな体験の大切さや、子どもが自ら考え挑戦できる環境づくりについて理解を深めた。



苫前中学校 中体連全道大会等出場者による表敬訪問

7月16日、中体連全道大会などに出場する苫前中学校の生徒16名が福土町長を訪問した。

生徒たちは「仲間と声を掛け合い、練習の成果を発揮したい」と大会への決意を語った。

福土町長は、目標に向かって努力を重ねる生徒たちに敬意を表し、「全道大会で優勝を目指して頑張ってきてください」とエールを送った。

中体連全道大会等出場者

卓球

女子団体戦

- (個) 早川桃華 (3年)
- (個) 上田茉奈 (3年)
- (個) 宮本氷紗 (3年)
- (個) 古川愛佳 (2年)
- (個) 鈴木聖彩 (2年)
- (個) 花井優来里 (2年)
- (個) 平井みちる (2年)
- (個) 和田海乃禾 (2年)

男子個人戦

- 堀切太陽 (2年)
- 伊藤真惺 (2年)

剣道

団体戦

- (個) 星野陽都 (3年)
- (個) 村本一太 (3年)
- (個) 小野寺航太 (1年)
- (個) 木村空 (3年)

野球

- 村上駿月 (1年)
- 森本美海 (3年)
- (個) 11 個人戦出場者

世界へ踏み出す苫商生

カナダ派遣へ

7月27日、苫前商業高等学校2年の仁尾音さんと小野寺樹香さんが、国際交流事業のカナダ派遣を前に福土町長を訪問した。

2人は、「海外の文化を学び、今後の学校生活や地域に還元したい」と抱負を語った。福土町長からは、「現地で多くのことを学び、今後の人生に生かしてほしい」と激励の言葉が送られた。





第15回七夕夕市

8月1日、苫前町公民館駐車場で、第15回七夕夕市が農協青年部を中心とした実行委員会の主催で開催された。

会場には、焼き鳥やカレーライスなどを販売する出店やキッチンカーが並んだほか、射的などの縁日コーナーも設けられ、多くの町民でにぎわった。

また、餅まきや農畜産物の無料配布、短冊に願いを書く七夕企画が行われたほか、とままえブラスによる演奏が披露され、会場を盛り上げた。

とままえ落語会

柳家さん喬・柳家小志んが出演

噺家の柳家さん喬師匠と柳家小志んさんを迎え、8月5日、町公民館で21回目となる「とままえ落語会」が開催され、町内外から105人が来場した。

当日は、柳家小志んさんが「お血脈」「動物園」を、柳家さん喬師匠が「ちりとてちん」「柳田格之進」を披露した。柳家さん喬師匠の円熟した語りと、柳家小志んさんの軽快な落語に、会場は終始笑いに包まれ、来場者は落語の魅力を存分に堪能した。



地域社会貢献感謝状贈呈

8月7日、町内施設等において地域社会貢献活動を行った2社へ、感謝状の贈呈が行われた。

◆株式会社北建舗道

北斗団地及び古丹別学園通り線のアスファルト修理舗装作業

◆三協建設株式会社

第23回苫前町風車まつり会場周辺の草刈り作業及び発電機の無償提供

第2回 苫前町商工会青年部

ビアパーティー

8月8日、とままえ温泉ふわつとにて、苫前町商工会青年部主催の「第2回ビアパーティー」が開催され、約140名が参加した。

会場では飲食や歓談を楽しみながら、カラオケやお菓子まき、抽選会などが行われた。特賞の現金つかみ取りでは大きな盛り上がりを見せるなど、会場は終始にぎわいに包まれていた。



地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

「風車まつりに吹いた、苫商生の新しい風」

7月26日（日）に開催された苫前町の夏の一大イベント「風車まつり」に、本校は高校生力フェ「苫力フェ」として出店しました。

苫力フェは、生徒が商品開発や販売準備、接客、売上管理などに取り組む、本校の実践的な商業教育活動の一つです。授業で学んだマーケティングや販売に関する知識を、地域のイベントで実際に活用することで、社会で必要となる力を身に付けることを目指しています。

今回販売した商品は、本校開発商品の「カボレーヌ」「パンプキンパイ」「ドラベジケーキ」と、今年度の新商品であるどら焼き「苺小町」です。生徒たちは、商品の特徴や魅力をお客様に分かりやすく伝えられるよう、商品の並び方や接客時の声かけ、役割分担などについて事前に話し合い、準備を進めました。

中でも「苺小町」は、幅広い世代の方に親しんでいたただける商品を目指し、生徒が味や見た目、商品名、販売方法について意見を出し合いながら開発した商品です。風車まつりは、自分たちが考えた商品を地域の皆様に直接届ける貴重な機会となりました。

当日は、挨拶や商品の説明、代金の

受け取り、商品の受け渡しなど、生徒一人一人が自分の役割を意識して活動しました。来場者とのやり取りを通して、明るく声をかけることの大切さや、相手に合わせて商品の魅力を伝える難しさを学びました。また、仲間と協力しながら店舗を運営する中で、周囲の状況を見て行動する力や、責任をもつて仕事に取り組む姿勢も育まれました。

地域の皆様からいただく言葉や反応は、生徒にとって大きな励みとなります。今回の経験を振り返り、良かった点や改善点を今後の商品開発や販売活動に生かしてまいります。苫力フェにお立ち寄りいただいた皆様、出店に御協力いただいた関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

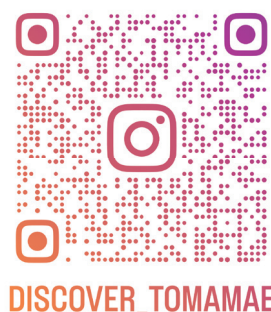
文・写真…苫前商業高校地域連携委員

高橋 健



地域おこし協力隊だより

加藤武美・ピート リオンから
「苫前町地域おこし協力隊」について・・・



苫前町は夏のイベントがいっぱい！各地で地域おこし協力隊の隊員を見かけた方も居られると思います。当初は4人でしたが、今年から5人となり、各方面で活動しています。が、まだまだ「地域おこし協力隊って何してるの？」という方もいらっしゃると思いますので、少し紹介させていただきます。

まず、地域おこし協力隊とは、地域に移住して、地域の皆さんと一緒に町を元気にする活動をする人です。

活動内容はさまざまで、他の場所では農家さんやワインを作る方、ツアーを企画して観光に携わる方など多種多様。各隊員の得意分野を活かした活動が主になります。

苫前町の隊員は、苫前町のイベント、まつりや地域のイベントに参加し、ブースを盛り上げたり苫前町をアピールする傍ら、デジタルコミュニティを作る若林さん、ふるさと納税対策の一環で 特産品PR強化に尽力する田淵さん、ハンターのスキルを使って新しい産業を作る河原田さん、そして私たちは撮影した動画や写真を使って苫前の魅力を内外の方に知ってもらう機会を作り、苫前町民に限らず、苫前に興味を持ってもらい、訪れたり移住したりと苫前に関わりを持っていただける機会を作っています。

自然はもちろん、苫前の魅力はなんと言っても地域の方の繋がりや支え合い、人の温かさだと思います！そんな魅力が伝わるように、これからも各地で取材、撮影してますのでお気軽にお声がけいただければ嬉しいです♪♪

結核とエキノコックス症の予防について

結核

検診対象：65 歳以上の町民 <年に 1 回受診>

厚生労働省では、毎年 9 月 24 日から 30 日までを「結核・呼吸器感染症予防週間」として、地方自治体や関係団体の御協力により、結核・呼吸器感染症予防に関する普及啓発を行っています。マスク着用を含む咳エチケット、手洗い、換気等の基本的感染対策や予防接種の重要性等、呼吸器感染症に関する知識の普及啓発を図ることとしています。結核は日本と世界の重大な感染症です。

日本では令和 6 年（2024 年）に 10,051 人の新規登録患者が報告されています。高齢者に多く、およそ 6 割が 60 歳以上となっています。また、若年の外国生まれの患者の割合が増加し、20 から 29 歳の新規登録結核患者の 9 割を占めています（データ出典：厚生労働省ホームページより）。

結核は「結核菌」という細菌による慢性感染症です。患者のくしゃみや咳の際に体外に排出された結核菌は微細な大きさのため、なかなか落下せず空気中を漂います。この結核菌が肺の奥深くに入り込むことで感染します。

☆こんな方は要注意⇒医療機関を受診しましょう

2 週間以上続く、咳、微熱、だるさ、体重減少、食欲不振（寝汗にも注意が必要）

☆結核になりやすい人：糖尿病、腎不全の人、人工透析をしている人、喫煙習慣

がある人、子どもと高齢者、ステロイドホルモンなどの免疫抑制剤を使用している人

☆結核の治療方法

結核を発病したら、複数の薬を 6 か月から 9 か月、毎日正しく内服すれば治ります。治療費用は届け出で公費負担を受けられます。結核の心配がある方は、最寄りの保健所にご相談ください。潜在性結核感染症は、結核の薬を 3 か月から 9 か月内服し発病を予防できます。



エキノコックス症

検診対象：苫前・旭・港・栄浜・上平地区にお住まいの小学 3 年生以上の町民 <受診頻度は 5 年に 1 回>

キツネや犬が媒介するエキノコックスという寄生虫が、主に肝臓に寄生して起こる病気です。感染してもすぐに自覚症状が現れず、数年から数十年の潜伏期があることが特徴です。検査は採血で行います。

屋外で過ごす機会が増える季節ですので外出後の手洗い、野生の果物や山菜などは流水でよく洗うか十分に加熱してから食べること、キツネに餌付けしたり家に近づけないようゴミの処理を適切にするなど、予防に努めましょう。

上記 2 つの検査は、9 月に町が実施する集団健診（検診）の機会に受けられます

町が実施する集団による特定健康診査や後期高齢者医療制度加入者対象の健康診査、胃・肺・大腸がん検診と同日、無料で検査できます。検査を希望される方は、お早めにご連絡ください。

検診日	会場	受付時間（午前のみ）	予約期間
9 月 12 日（土）	苫前地区 コミュニティセンター	両日ともに 午前 6 時～10 時の 時間差予約制（先着順）	8 月 17 日（月）まででしたが、 定員に達していない場合は、 予約期間を延長しています。 検討中の方はご連絡ください。
9 月 13 日（日）	苫前町公民館		

骨粗しょう症検診の対象年齢を拡大しました！

○骨粗しょう症は予防が大切です

骨粗しょう症は閉経後の女性に多くみられ、骨がスカスカとなって弱くなり骨折しやすくなる病気です。

痛みなどの自覚症状がないことが多く、定期的に骨密度検査を受けるなど、日ごろから細やかなチェックが必要です。

骨量は16～18歳で人生最大量に達し、30歳代後半頃まで維持します。そこで現在の骨の健康状態を確認し、下記の3点に気をつけることで、体内のカルシウム収支バランスを保ち、女性の場合は閉経後の急激な骨量減少をくいとめることが可能です。

1. 食事（栄養バランスを保つ）
2. 運動（適度に骨へ刺激を与える）
3. 生活環境（喫煙をしない、嗜好品を摂り過ぎない等）

自分の骨量を知って、若いうちから貯骨ができる生活を送りましょう。

○検診対象年齢

令和8年度に下記の年齢になる女性

30歳、35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳

令和8年度より、65歳と70歳の方も検診の対象になります。

※注意！ 現在、骨粗しょう症治療中の方、医師の指示で定期的に骨密度検査を受けている方は対象外になります。

検診対象年齢の方には個別通知を送付しました。
詳細については通知をご確認ください。



「健康相談」をご利用ください

保健福祉課では町内2カ所の会場で健康管理や育児等について、保健師や管理栄養士が個別相談を行っています。完全予約制です。各回1週間前までに保健福祉課健康支援係（0164-64-2215）へお申し込みください。

	苫前町公民館	苫前地区コミュニティセンター
時間	10時～11時	
令和8年	9月11日（金）	—
	10月9日（金）	10月27日（火）
	11月13日（金）	—
	12月11日（金）	12月15日（火）
令和9年	1月8日（金）	—
	2月5日（金）	2月16日（火）
	3月5日（金）	—

お問合せ 保健福祉課健康支援係 0164-64-2215

介護保険ガイド

● 介護保険で利用できるサービス【施設サービス】

施設サービスは、介護が中心か治療が中心かなどによって入所する施設を選択します。入所申し込みは介護保険施設へ直接行います。要支援1・2の人は、施設サービスは利用できません（介護老人福祉施設は要介護1・2の人も原則として新規入所できません）。

● 施設サービスの費用について

施設サービスを利用した場合、サービス費用の1割、2割または3割に加えて、食費、居住費、日常生活費を施設に支払います。

$$\begin{array}{c} \text{サービス費用の} \\ \text{1割、2割または3割} \end{array} + \begin{array}{c} \text{食費} \end{array} + \begin{array}{c} \text{居住費} \end{array} + \begin{array}{c} \text{日常生活費} \end{array}$$

■ 基準費用額：施設における居住費・食費の平均的な費用を勘案して定める額

（1日あたり）

利用者負担は施設と利用者の間で契約により決められますが、基準となる額が定められています。

- 居住費・・・ユニット型個室 2,066 円、ユニット型個室的多床室 1,728 円
従来型個室 1,728 円（介護老人福祉施設と短期入所生活介護は 1,231 円）
多床室 437 円（介護老人福祉施設と短期入所生活介護は 915 円）
- 食費・・・1,545 円

● 低所得の人は食費と居住費が軽減されます。【負担限度額（1日あたり）】

利用者負担段階		居住費の負担限度額				食費の負担限度額	
		ユニット型個室	ユニット型個室的多床室	従来型個室	多床室	施設サービス	短期入所サービス
第1段階	本人および世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金の受給者、生活保護の受給者	880 円	550 円	550 円 (380 円)	0 円	300 円	300 円
第2段階	本人および世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額＋非課税年金収入額が 82.65 万円以下の人	880 円	550 円	550 円 (480 円)	430 円	390 円	600 円
第3段階①	本人および世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額＋非課税年金収入額が 82.65 万円超 120 万円以下の人	1,370 円	1,370 円	1,370 円 (880 円)	430 円	680 円	1,030 円
第3段階②	本人および世帯全員が住民税非課税で、合計所得金額＋課税年金収入額＋非課税年金収入額が 120 万円超の人	1,470 円	1,470 円	1,470 円 (980 円)	530 円	1,420 円	1,360 円

● 介護老人福祉施設と短期入所者生活介護を利用した場合の従来型個室の負担限度額は、（ ）内の金額となります。

● 軽減を受けるためには、事前に申請が必要です。

お問合せ 保健福祉課福祉係 0164-64-2215

国民年金

令和8年（2026年）10月から国民年金保険料の 育児免除制度が始まります！

育児期間中の経済的な給付に相当する支援措置として、子を養育する国民年金第1号被保険者（20歳以上60歳未満の自営業者、農業者、学生、無職の方）について、その子が1歳になるまでの期間に係る国民年金保険料の納付を免除される制度が令和8年（2026年）10月から新たに始まります。

子を育てている方（実父母・養父母）は、申請することで、所得に関係なく国民年金保険料の納付が免除されます。

対象となる方

令和8年10月1日以降、1歳になるまでの子（※）を養育する国民年金第1号被保険者である実父母・養父母が対象です。

子を養育する要件として以下のすべてを満たしている必要があります。（所得要件はありません。）

(1) 子と身分（親子）関係が継続していること

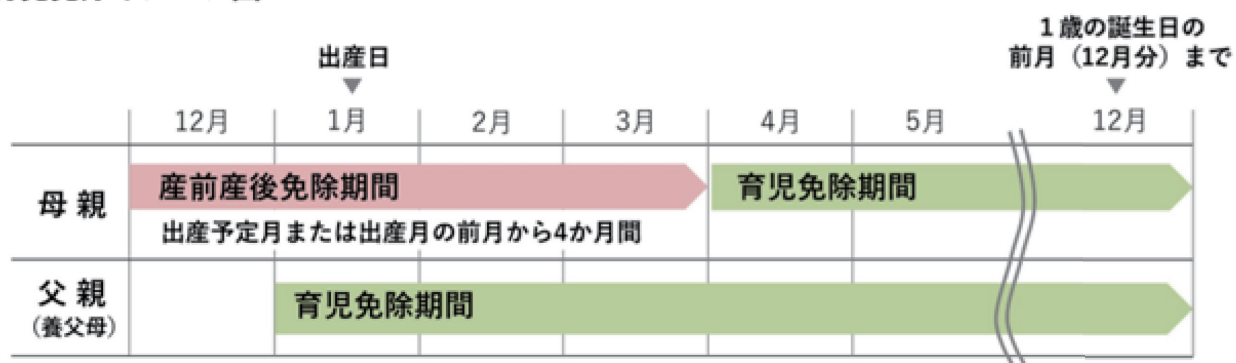
(2) 子と同一住所であること

※法律上の親子関係がある子（実子および養子）に加えて、特別養子縁組の監護期間にある子および養子縁組里親に委託している要保護児童も該当します。

育児免除制度のメリット

- 育児免除期間として「保険料の納付が免除された期間」は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。
- 第1号被保険者であれば、夫婦ともに育児免除制度の対象です。
- すでに保険料を納付している期間や、国民年金保険料免除・納付猶予、学生納付特例が承認されている期間についても、届出することで育児免除期間として取り扱われます。保険料を納付している期間の保険料は、充当または還付します。
- 育児免除期間中も付加保険料（月額400円）を納付することができます。

<育児免除イメージ図>



お問合せ 苫前町役場住民生活課住民係 電話 0164-64-2213
留萌年金事務所 電話 0164-43-7211

海やプールで “ SUP ” を体験しよう！！

- ①「マリンSUP体験」 8月29日（土）とままえ夕陽ヶ丘未来港公園隣接海岸
 ②「SUPに乗ってみよう！」 9月12日（土）苫前町B＆G海洋センター
 ③「SUPタイムトライアル」 9月27日（日）苫前町B＆G海洋センター
 午後1時30分から2時30分まで



対象者 小学生から一般まで
 申込み 各事業2日前まで
 定員 各事業8名（SUPタイムトライアルを除く）
 持ち物 飲み物、水着、バスタオル、水泳キャップ
 海岸での体験では帽子やラッシュガード等の着用を推奨します。

○苫前町公民館講座 大人の見学旅行②

「鍾乳洞＆美術館＆上野ファーム見学の旅」

9月19日（土）7：15 苫前町公民館前 7：30 苫前町役場前出発

10：20～11：00 当麻鍾乳洞見学

11：20～13：30 上野ファーム（昼食）

14：00～15：00 北海道立旭川美術館見学

※特別展 [大広重展～東海道五拾三次と雪月花 叙情の世界]

18：00 苫前町役場前 18：10 苫前町公民館前到着（予定）

◇対象者 18歳以上の苫前町民 ＊交通費（バス代）は無料

◇持ち物 入場料等（当麻600円、上野1,200円、旭川1,000円計2,800円）、昼食代金、飲み物・おやつ等



公民館講座参加者募集（両教室とも参加無料）

「専門家から学ぶ！自分も家族も困らない！知っておきたい介護のイロハ」

介護はいつそのときが来るかわかりません。介護の基礎的なことを北海道介護福祉学校の先生から学び、いざというときに備えましょう。

○日時 9月8日（火）
13時25分～15時15分

○場所 苫前町公民館

○対象 どなたでも参加できます

○服装 動きやすい服装でお越しください

※詳細は回覧等をご覧ください

「初心者と太鼓体験教室」

太鼓の叩き方などの基礎部分の習得を目標とした初心者向けの和太鼓体験です。プロの指導者からきっちり教えていただきますよう。

○日時 9月26日（土）
18時30分～20時30分

○場所 苫前町公民館講堂

○講師 一般財団法人
浅野太鼓文化研究所
浅野 町子さん

○対象
小学生以上ならどなたでも

※両教室ともに申し込みは下記の連絡先へ事業日の3日前までに連絡をお願いします。

～申し込み・お問い合わせはこちらまで～

☎ 0164-65-4076 FAX 0164-65-3220

苫 前 町 公 民 館

Email shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

「地域住民と創る道有林」開催のお知らせ

道有林では、次期整備管理計画の策定に向け、地域の皆さまから広くご意見を伺うため、「地域住民と創る道有林」を開催します。

当日は、道有林の現状や今後の森林づくりの方向性について説明を行うほか、森林整備や地域材の活用、環境保全などについて意見交換を予定しています。

地域の森林づくりについて一緒に考える機会ですので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

開催概要

○日 時：9月29日（火）13時～15時

○集合場所：苫前地区コミュニティセンター

○開催場所：室内「苫前地区コミュニティセンター大会議室」
現地「苫前町字九重（道有林）」

○内 容：次期整備管理計画の概要説明、意見交換 ほか

○そ の 他：山に入林しますので、長靴・軍手等をご準備ください。
また、小雨の場合は実施しますので雨具の準備をお願いします。
（荒天の場合は、室内での開催のみになります。）

○対 象：地域住民、関係団体など

○参 加 費：無料

※参加を希望される方は、9月15日までに留萌振興局森林室森林整備課までお申し込みください。

詳しくは留萌森林室のホームページへ

「留萌森林室 地域住民と創る道有林」検索



留萌振興局森林室ホームページ

お問合せ 留萌振興局森林室森林整備課 0164-42-8391

行政相談が実施されます

行政相談とは、行政全般についての仕事や苦情に意見・要望などを行政相談員が聴き、その解決や実現の促進を図り、相談者の声を行政の制度や運営の改善に生かすことを目的に行われています。

実施日 10月2日（金）

場 所 古丹別地区 10時～12時 苫前町公民館 小会議室

苫前地区 13時～15時 苫前地区コミュニティセンター2階 小会議室

その他 相談等の予約は不要です。

直接相談会場にお越しください。

今年も札幌・東京で開催！

『ふるさと苫前で集まろう！』

苫前に住んでいた方、今住んでいる方、苫前のことが好きな方が集う交流イベントを、今年も札幌と東京で開催します。懐かしい思い出や今の苫前について語り合いませんか。



札幌会場

【開催日時】

10月24日（土）
11:00～13:00

【申込締切】

10月16日（金）

【会場】

札幌グランドホテル
東館 3 階 GINSEN
札幌市中央区北 1 条西 4 丁目

【参加費】

大人 7,000 円
学生・高校生以下 2,000 円
※未就学児無料



町公式ライン



Google フォーム

東京会場

【開催日時】

11月21日（土）
11:00～13:00

【申込締切】

11月13日（金）

【会場】

九段会館テラス
東京都千代田区九段南 1 丁目 6-5

【参加費】

大人 8,000 円
学生・高校生以下 2,500 円
※未就学児無料



町公式ライン



Google フォーム

【参加申込】

お電話または各会場の Google フォーム、または町公式 LINE からお申し込みください。



我が家の宝物 大募集!!

町民の皆さんが思わず笑顔になる元気なお子さんの写真を募集しています。
対象：1～6歳の未就学児

写真・名前・年齢・誕生日・子どもへのメッセージを添えて右の QR コードからふるってご応募ください。

お待ちしております！

【応募・お問い合わせ先】

総合政策室 総合政策係 電話：0164-64-2040

メール：koho@town.tomamae.lg.jp



町公式ライン

サークルや団体の活動を広報とままえに掲載しませんか？

町民が実施する文化・スポーツやボランティアなどの自主的なサークル活動の紹介やメンバー募集、イベント告知について、お申込みにより掲載します。

申込み方法

「掲載申込書」に必要事項を記載の上、総合政策室へ持参のほか、郵送やFAX、Eメールにより提出してください。

掲載基準や申込みについての詳細を苫前町ホームページに掲載していますので、ご確認の上、お申し込みください。

お問合せ 総合政策室

電話 0164-64-2040

メール sogo@town.tomamae.lg.jp

9月

町内予定

6日(日) 町民マラソン大会

11日(金) 健康相談(公民館)

12日(土) 胃・肺・大腸がん検診、

特定健診、肝炎・エキ

ノコックス症検診

(苫前地区コミュニティセンター)

13日(日) 胃・肺・大腸がん検診、
特定健診、肝炎・エキ

ノコックス症検診(公民館)

18日(金) 骨と筋肉のための
料理教室

26日(土) 苫前町防災訓練

29日(火) オレンジカフェとままえ

30日(金) 苫前町敬老会

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は9月9日(水)

午前 診療時間 8:30 ~ 12:00

受付時間 8:00 ~ 11:30

午後 診療時間 13:30 ~ 15:00

受付時間 13:00 ~ 14:30

※診察には事前の予約が必要となります。
電話での診療予約もできます。

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」

日程：9月16日(水)

予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽におたずねください。

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック 0164-65-3535

「厚志に感謝します」

苫前町へ

○苫前 今野 雄一 様

○合同会社

ユースエナジー苫前 様

古丹別連合町内会へ

○古丹別 伊藤 登志男 様

○古丹別 加藤 哲雄 様

苫前町社会福祉協議会へ

○苫前 今野 雄一 様

戸籍の小箱

お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 死亡日 住所

中村 清志 78 7月1日 古丹別

伊藤 カズエ 97 7月1日 旭

加藤 優子 81 7月3日 古丹別

玉川 雄次 64 7月4日 古丹別

川森 猛義 80 7月8日 九重

角井 伶子 94 7月12日 旭

高田 良一 91 7月17日 古丹別

お詫び

広報8月号19頁最下段の「戸籍の小箱」にて氏名及びふりがなに誤りがございました。

(誤) 川村 紗夏 母 佳緒里

(正) 川村 紗夏 母 佳織里

訂正し深くお詫び申し上げます。

とままえフォトギャラリー



赤トンボ JE8KDQ 様



涼むアマガエル JE8KDQ 様



お喋りカケス JE8KDQ 様



楽しい会話 JE8KDQ 様

とままえフォトギャラリー掲載写真を募集します

広報とままえでは、町内で撮影した風景や行事、日常のひとコマなどの写真を募集しています。
応募いただいた写真は広報紙や町ホームページ等で紹介させていただく場合があります。

【応募方法】

写真データにタイトル、撮影者氏名、撮影場所を添えて下記までお送りください。

【応募・お問い合わせ先】

総合政策室 総合政策係 電 話：0164-64-2040

メ ール：koho@town.tomamae.lg.jp

苫前町の交通事故情報

令和8年7月の事故情報

発生 0 件 死者数 0 人 負傷者数 0 人

交通事故死ゼロ日数

7月31日現在 1,845 日

風力発電の 売電状況

(町営風車「風来望」)

令和8年7月分の実績

供給電力量

141,070kWh

2,793,186 円



9月 町税の納期
国民健康保険税
の納付月です。

納期内の納付にご協力をお願いします。

まちの人口 (7月31日現在)

男 1,283 人 (+2) (前月比)
女 1,313 人 (-2)
合 計 2,596 人 (±0)
世 帯 1,423 戸 (-1)